



カンボジアのブンさんとソクさんが無罪に！



カンボジアでいわれなき理由で懲役 20 年の刑を受けていたブン・サムナンさんとソク・ソム・ウアンさんに 9 月 25 日、無罪判決が出され、翌日、釈放されました。

2 人は 2005 年、自由労働組合 (FTU) の委員長を務めていたチア・ヴィッチアさんが殺害された事件がらみで逮捕され、その後有罪判決を受けました。事件の捜査は国際基準を満たさない不当なもので、強要された自白以外には物的な証拠が何もなく、その自白も後に撤回されていました。アクションを起こして下さった皆様、ありがとうございました。

中国の師濤 (シータオ) さんが釈放されました！

中国のジャーナリストであり、良心の囚人でもある師濤さんが 8 月 25 日に釈放されました。



彼は、天安門事件の 15 周年記念日に際して、ジャーナリストはいかにこの問題を取り扱うべきかという中国共産党中央宣伝部の文書を要約した内容を電子メールで送信したために、7 カ月間拘束されました。その後、懲役 10 年の刑を言い渡され、釈放されるまでの 8 年と 9 カ月服役していました。アムネスティは、表現の自由のために拘束された師濤さんを良心の囚人として認定し、彼の釈放を

求めて、何度もキャンペーンを展開してきました。2006 年のレター・ライティング・マラソンや北京オリンピックキャンペーンの対象者の 1 人でもありました。師濤さんはアムネスティの支援に対する感謝の手紙を送って下さいました。アクションを起こして下さった皆様、ありがとうございました。

イランのナスリンさんが釈放されました！



人権弁護士であるナスリン・ソトデさんが 9 月 18 日にテヘランの刑務所から釈放されました。この日、多くの政治囚と良心の囚人が釈放されましたが、ナスリンさんもその 1 人でした。

ナスリンさんは 4 月、弁護士としての活動や人権擁護センター (CHRD) のメンバーであることが「国の治安に反する行動」であるとして 11 年の拘禁刑を言い渡されましたが、9 月、上告により 6 年に減刑されました。

収容中にナスリンさんが受けた扱いは、典型的に陰湿なものでした。夫や 2 人の子どもたちとの面会は原則、許されませんでした。当局は家族にも卑劣な手段に訴え、ナスリンさんの釈放を求める運動した夫を拘束したのです。2012 年には、13 歳の娘に対しても、不当な渡航禁止令を出しました。この禁止令に抗議したナスリンさんはハンストに入り、49 日後、禁止令の解除とともに、ストをやめました。

ナスリンさんはアムネスティに「皆さんが私のために活動して下さったことは、とてもよく存じています。皆さんの働きとご支援に対して、感謝の気持ちを伝えたいと思います」と感謝を伝えてくれました。アクションにご協力下さった方々、ご支援に感謝いたします。

アレスさん、チェコの平和賞を受賞！



ベラルーシの人権活動家であり良心の囚人のアレス・ビアリスキさんが10月1日、ヴァーツラフ・ハヴェル人権賞を受賞しました。アレスさんは、ベラルーシの人権センター、ヴィアスナのセンター長として活動していましたが、その活動のために懲役4年半の実刑判決を受け、現在

も服役中です。

この賞は欧州評議会議員総会が人権活動の分野で目覚ましい活躍をした人を選び、ヴァーツラフ・ハヴェル図書館と憲章77基金との協力で、毎年表彰しているものです。今回の授与は、あらゆる困難や犠牲を乗り越えながら運動を展開するアレスさんの活動を評価したものでした。

この受賞は同時に、人権活動家の活動を妨害し、結社や集会、言論の自由を阻害しているベラルーシ当局への抗議の意味も込められています。

ハーマン・ウォレスさんが亡くなりました



アメリカのルイジアナ州で41年間、独房に監禁されていたハーマン・ウォレスさん（71歳）が10月4日、肝臓がんで亡くなりました。ハーマンさんが自由の身となつて亡くなったのは、唯一の救いだったといえます。

ハーマンさんは、1972年に起こった看守の殺人事件について1974年に不当な有罪判決を受けて以来、41年間、刑務所の独房で、過酷な状況に置かれてきました。この事件の背景には、ルイジアナ州の根深い人権無視の状況がありました。

アムネスティは何年にも渡って、ウォレスさんを釈放するために活動を続けていました。特に近年、肝臓ガンが発覚してからは、最後の日々を、刑務所を出て愛する人たちとともに過ごせるように当局に働きかけてきました。

ハーマンさんが亡くなる直前、連邦判事はハーマンさんに無罪判決を下しました。拘禁に執念を燃やしてきたルイジアナ州政府は今回も上訴しましたが、連邦判事がこれを却下し、ようやくルイジアナ州はハーマンさんを釈放しました。ハーマンさんは衰弱していたため、救急車で支援者の待つ病院に搬送され、亡くなりました。

同じ事件で、同じく有罪となったアルバート・ウッドフォックスさんも無実を訴え続けています。連邦裁判所は、近年3回目の無罪判決を言い渡しましたが、3度とも州が上訴し、いまだ独房に置かれたままです。アムネスティは、アルバートさんの件に関しても引き続き活動を続けます。

グッドニュース ～ベラルーシ～

アレクセイ・シチャドロウさん（28歳）に対する刑事事件の判決が9月11日、取り下げられました。彼はカトリック教徒で、ホームレスの人びとのために活動を続けていましたが、「無登録の宗教団体のために活動した」として、懲役2年の刑を受けていました。アクションを起こして下さった皆様のご協力に感謝いたします。

UA ニュース

発行：アムネスティ・インターナショナル日本
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-12-14 晴花ビル 7F
TEL: 03-3518-6777 FAX: 03-3518-6778
E-mail: uaoffice@amnesty.or.jp

UA 年会費 3000 円
郵便振替 00120-9-133251
加入者名 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本